



一宮地域ふれあいサロン予定 時間は10:00からです！

11月14日(月)	草香サロン	草香会館	淡路市栄養士さんのお話
11月15日(火)	多賀サロン	多賀集会所	人権映画
11月16日(水)	東山寺サロン	尾崎老人福祉センター	人権映画
11月17日(木)	あひる倶楽部サロン	ふれあい館るぽ	中田さん手芸
11月19日(土)	撫サロン	撫集会所	遠足
11月21日(月)	桜みちサロン	西集会所	遠足
11月22日(火)	浜ちどりサロン	尾崎会館	手芸教室
11月28日(月)	高山いきいきサロン	高山研修所	中田さん手芸
11月28日(月)	山辺サロン	山辺集会所	人権映画
12月1日(木)	明神サロン	明神集会所	中田さん手芸
12月5日(月)	深草サロン	深草集会所	お楽しみ！
12月8日(木)	江井サロン	江井コミセン	お楽しみ！

パート・嘱託職員募集中!! 社協と一緒に働きませんか?

◎週2〜3回勤務・短時間勤務ご相談ください!!

◎福祉・介護職未経験の方も充実研修で安心…

◎施設・事業概要見学は随時受け付けています!!お気軽にご連絡ください。

①〜④ 時給 992円〜資格所有者優遇!! (ヘルパー1,013円・介護1,063円)

①障がい者支援員パート(嘱託職員随時募集中!!)

いづかしの杜(北淡)・さめきうどん幸来(津名)

②デイサービス介助員パート(北淡)※介護福祉士優遇

③運転員パート 医療機関/デイサービスの送迎(一宮)

④グループホーム支援員パート(夜勤有)(津名・東浦)

障がいのある人が暮らすグループホーム

学生さんのアルバイト歓迎!!(勤務時間応相談)

18時〜翌8時までの勤務、1回1.1万以上・仮眠あり

業務内容等、お電話でお気軽にお問い合わせ下さい

淡路市社協 淡路市志筑3119-1(履歴書送付先)

なぎ、やまさき TEL 62-5214

みなさんの善意ありがとうございます!!

淡路市社会福祉協議会・淡路市善意銀行に寄附いただきありがとうございます。

寄付者の善意にお応えできるよう、地域福祉活動に有効に活用させていただきます。

10月 匿名・・・ 100,000円

匿名・・・ 50,000円



『高齢者サポートサービス契約内容を具体的に確認!!』



白内障の手術を受けるため、病院から身元引受人と連帯保証人を求められた。近くになってくれる人がおらず、知人に紹介された高齢者サポートサービス事業者と、勧められるままに契約。後で契約書を確認すると、身元引受人に加え、日常金銭管理や死亡後の事など生涯にわたる契約をしていたことに気が付いた…。

●高齢者サポートサービスは事業者によって提供されるサービス内容や料金体系が様々です。自分の希望を整理し、しっかり伝えるようにしましょう。サービス内容や料金・解約時の返金条件などをよく理解・納得できなければその場で契約せず、周囲の人に相談するなどして十分に検討しましょう。まずは自治体に確認してみましょう。

淡路市消費生活センター 0799-64-0999

認知症を支える家族のつどい(いちのみや)

日時: 11月14日(月)

10:00〜11:30

場所: ゆうゆうライフ(北山)

☆かおりの丘在宅介護支援センター

0799-86-0668(担当 清水)

☆ゆうゆうライフケアプランセンター

0799-85-2040(担当 引野)

お気軽にご参加ください!



☆この広報誌が不要となった場合は、資源ゴミの『その他の紙類』としてリサイクルにご協力をお願いします



すまいる 第156号

支え合いセンターだより

いちのみや

2022年
11月号発行



編集・発行: 淡路市社会福祉協議会 地域支えあいセンター-いちのみや

淡路市北山712 電話: 0799-85-2040 FAX: 0799-85-2240

学び、知ることの大切さ

今年も佛教大学から実習生が地域福祉を学びに来ています。コロナ禍でも、地域のみなさんのご厚意で、様々な活動や会合の場に参加させていただき、学生にとって大きな気づき、学び、そして『感謝』という言葉の意味を深く考える機会をいただきました。

学生の受け入れも気が付けば12年目。干支が一回りし、巣立った実習生が故郷の社協で働き、成長した彼らと再会したとき、齢を重ねた私自身も相まって、言いようのない懐かしさと喜びを感じます。

実習生に学生生活を尋ねてみると、コロナ禍で2年間はほとんど大学に行くことがなく、ほとんどがオンラインでの授業。今年度から本格的に対面授業が開始されたとの事です。夏の甲子園優勝校の仙台育英高校の監督が「青春ってすごく密で…」というインタビューを思い出しました。

話題は変わって、今年度も10月に一宮の2つの小学校で福祉体験学習を行いました。3年生には車椅子体験、4年生にはアイマスク体験。

小学校、担当教員のみなさまのご協力と、実習生の前向きさ?で、楽しく福祉体験学習を終えることができました。

限られた時間の中で、伝えきれなかった事もありましたが、足の不自由さや目の見えないことを体験し、障がいや生きづらさは私たちの『すぐそば』にあると感

じ、大きくなったら、その方たちの生活のしづらさを変えていける、地域づくりの視点をもってほしいと願っています。

私が街を歩いていると、時々見かける中学生や高校生から「あつ、あのときのおつ(お兄)ちゃんや」と声をかけられることがあります。

わずか2時間の授業でしたが、あなたたちはどう感じ、どのように成長していくのか、これからの地域が、社会がすごく楽しみになります。

福祉体験学習は小学校での話ですが、中学校や大人でも、体験や当事者の話を聞く機会等がもて、知り(学び)、気づけるような場を作っていきたいと考えています。(だいどう)



【佛教大学実習生レポート】

・自分の小学生の頃を振り返ると、福祉体験学習のような機会がありませんでしたが、私自身も車椅子体験、アイマスク体験を通じて、生活のしづらさついて改めて学ぶ機会になりました。(大野遥斗)

・福祉体験学習を通じて、人に伝えることの大切さを知りました。子どもたちが大人になった時には、今日の経験を活かして欲しいなと思います。(和田大輝)

・地域福祉を進めていく上では、地域の子どもの力が大切だと感じる事ができました。また、子どもたちから元気をもらいました。(小椋佑馬)



ありがとう共同募金

この広報誌は、みなさんからお寄せいただいた「赤い羽根 共同募金」の配分金の一部を活用して発行しています。共同募金は、地域福祉の貴重な財源として活用させていただいています。

まちを歩けば



【かかし作りに参加したグループの声】

○ ゆうゆうライフデイサービスセンター

デイサービスセンターでは参加にあたり「どんな案山子がいいかな」とみんなで相談しながら作品作りがスタートしました。ある日、立っている後ろ姿の案山子を見た利用者さんが「あの人ずっと立って動かへんで、心配やわ。こけたらあかん思ってずっと見てたんよ」と言われ、実は案山子だと解ると「そうか案山子か、私も昔はこんなかつこして田んぼ行ってたなあ」とビックリしながら笑っていました。現在はデイサービスのマスコットになっています。^^

○ つどい場「あじさい」

つどい場あじさいグループは毎月のつどい場開催日を使ってみんなで相談しながら“ウクライナの踊るバレリーナ”を作りました。踊ってるように自立させるのが一番難しく、分担して作りあげましたが、ひとつの物をみんなで作り上げていくとみんなとより仲良しになって本当に参加してよかったと感じています。



○ あいあい作業所

10月28日開催の、『おさきかかし祭り』にむけて、あいあいでは、どんなかかしを作ろうか、みんなで、アイデアを出し合いました。

「やっぱり、あいあいと言えば、ぼん菓子だろ」という事で、ボン菓子をたたく様子を作る事になりました。

ボン菓子の機械は、何度も本物と照らしながら、試行錯誤の末、本物さながらの機械が、出来上がりました。

人形は顔がいのち!? 要の顔は、メンバーが、一針一針丁寧に縫い上げ、とてもあいくるしい案山子になりました。

名前は、『あいこちゃん』と名付けました。

仕事の合間に、少しずつ作りました。みんなで、わいわい楽しい時間を、持つことができました。



赤い羽根 募金百貨店

「みんなの気持ちが
ぐ～るぐるプロジェクト」

プロジェクト参加店募集中！



赤い羽根 募金百貨店「みんなの気持ちがぐ～るぐるプロジェクト」は、募金付き商品を企画された参加店舗が、地域のためになる商品をアピールしながら、淡路市の福祉活動を応援する、地域支援につながる新しいカタチの募金活動です。9月1日から9月末日まで、合わせて **7,087円** のご寄付をいただきました。お買い物いただいたみなさま、協力いただいた店舗のみなさま、ありがとうございました。

＊募金百貨店プロジェクト参加店舗＊

(株)榎岡石油 様（大谷） (有)大正あん 様（志筑）
麺屋 ZOE 様（志筑） 一宮オイル(有) 様（多賀）
HAGI美容室 様（志筑） やき焼亭 様（志筑）



第13回淡路市社会福祉大会

第16回地域支援事業市民フォーラム

日時 令和4年11月19日（土）

12:30 開場 13:30 開会 15:50 閉会

会場 淡路市立サンシャインホール

13:30～14:00

淡路市社会福祉大会

淡路市長表彰、淡路市社会福祉協議会会長表彰、
淡路市社会福祉協議会会長感謝 等

14:00～15:50

淡路市地域支援事業フォーラム

講演 「認知症予防のために今すべきこと」

講師：古和 久明 教授

神戸大学大学院 保健学研究科

リハビリテーションガッコ領域教授

同認知症予防推進センター長

その他、福祉マルシェ、作品展示、骨密度測定 他

【問合せ先】淡路市地域包括支援センター

電話 0799-64-2145

赤い羽根街頭募金にご協力

ありがとうございます



10月4日（火）にイオン淡路店・アルクリオ催事場にて、淡路市共同募金委員会の職員が街頭募金を行いました。住民のみなさんに共同募金の果たす役割をご理解いただき、自発的な意志をもって募金にご賛同いただけるように、毎年実施しています。今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、直接の呼びかけは行わず、音声データの呼びかけにてご協力いただきました。「with コロナ！赤い羽根あわ神バッジ」や兵庫県共同募金会マスコットグッズもご紹介させていただきました。

また、地域支えあいセンターいちのみや運営委員会でも、10月15日（土）に伊弉諾神宮にて街頭募金を行いました。みなさんからお預かりした募金は、地域の身近なところで活用させていただきますありがとうございます。



まちを歩けばその2

10月に「多賀保育所とグループホームしおさい」「一宮認定こども園と特別養護老人ホームかおりの丘」でオンラインミニ敬老会が開催されました。



子どもたちはハロウィンで飾られた衣装を身に着けて歌ったり、法被に着替えて運動会で踊った“ソーラン節”を披露しました。画面越しでしたがみんなからは「私耳聞こえへんけど上手に踊ってる子どもを見るとうれしい。一生懸命歌って踊ってくれたから私もいっぱい手振ったで、ありがとうほんまにありがとう」と楽しそうでした。

子どもたちにはお年寄りからお礼としてプレゼントされた風車や市松ハートケースを手にして「かわいい、うれしい。大事にする」と満面の笑顔で感謝を伝えていました。

今年もオンラインでの交流でしたが、会って交流できる日が1日も早くくることを願います。そして、またどのような形でも交流を続けていきたいと思います。（うちこし）

